

■ 日本オペラ協会公演

日本オペラシリーズNo.82

魅惑の美女はデスゴッデス!

S. Ikebe : MIWAKU NO BIJO WA DEATH GODDESS

■ 藤原歌劇団公演

ジャンニ・スキッキ

G. Puccini : GIANNI SCHICCHI



指揮
松下京介



演出
岩田達宗

日本オペラ協会と藤原歌劇団が「日本オペラ振興会設立40周年」を記念しての合同公演として、アルテリカしんゆり2021で、「魅惑の美女はデスゴッデス!」(全2幕)と「ジャンニ・スキッキ」(全1幕)をダブル・ビルで上演!

日本オペラ協会が上演する「魅惑の美女はデスゴッデス!」は、映画監督の今村昌平の台本、池辺晋一郎の作曲。原作は、有名な三遊亭圓朝が作った落語「死神」。落語に出てくる死神は男だが、オペラに出てくるのは、タイトルにもなっている魅惑の美女である死神。ところでこの落語の元になったのは、19世紀のイタリアで、ヴェルディのオペラ「リゴレット」や「ラ・トラヴィアータ」などで知られるピアヴェの台本に、ルイーゼとフェデリコのリッチ兄弟が作曲した「クリスピーノと死神 Chirispino e la comare」というファンタジー・コミックオペラでそこに現れる死神は、男を惑わせる美しい姿なので、「デスゴッデス」は、大元のキャラクターに戻ったとも言える。

リッチのオペラの主役クリスピーノはヴェネツィアの靴の修理屋だったが、この池辺作品では葬儀屋の亭主、早川(村松恒矢4/24、山田大智4/25)となる。この亭主は稼ぎが悪い上に男としても役に立たないものだから、女房のたつ(家田紀子4/24、沢崎恵美4/25)に愛想をつかされる。頭を抱えている早川の前に現れるのが、死神たる魅惑の美女(長島由佳4/24、相楽和子4/25)。その魅力的な死神にそそのかされて、早川は(こちらは落語の死神と同じ方法で)次から次へと瀕死の病人を助けて金儲けをして、死神も他の美女ものにしていく。しかし、そこには魅惑の死神が所属する死神会社の狙いが隠されていたのだ……。

藤原歌劇団が上演するのはブッチーニ作曲のフィレンツェを舞台にした「ジャンニ・スキッキ」。こちらはダンテの「神曲」地獄篇をベースにフォルツァーノが台本を書いた。この作品には死神こそ登場しないが、よそ者で恐ろしく知恵のまわる「生きた死神」ともいうべきジャンニ・スキッキ(上江隼人4/24、牧野正人4/25)が、財産家ブオーゾ・ドナーティの遺産をめぐる親戚たちの争いを仲裁するふりで介入してくる。このオペラは、これをオペラと呼んでいいのかもしれないほどの喋りの応酬で作られている。そんな中で若い恋人たちであるジャンニの娘ラウレッタ(砂川涼子4/24、別府美沙子4/25)には「私のお父さん」、ブオーゾの従兄弟の甥リヌッチョ(海道弘昭4/24、渡辺 康4/25)には「フィレンツェは花咲く樹木のように」という、このふたりにだけ与えられている美しいメロディはいわばこの作品における清涼剤の役割を持っている。他の登場人物たちは、芝居の役者よろしく阿吽の呼吸でセリフのやりとりを重ねていかねばならない。本当の意味でのこのオペラの主役は、ジャンニでも若い恋人たちでもなく、親類達を演じる歌手たちとであるとも言えよう。

● 魅惑の美女はデスゴッデス!

死神
Death Goddess

早川
Hayakawa

たつ(早川の女房)
Tatsu(wife of Hayakawa)

やくざの鉄/若い葬儀屋
Tetsu(Gangstar)/Young Undertaker

医者
Doctor

鉄の父親
Father of Tetsu

轟社長
President Todoroki

金丸社長
President Kanamaru

老婦人
Old lady

やくざの兄貴分/書生/執事
Brother of Tetsu/Student/ Butler

コーラス
Chorus

4/24

長島由佳
Yuka NAGASHIMA

村松恒矢
Koya MURAMATSU

家田紀子
Noriko IEDA

川久保博史
Hiroshi KAWAKUBO

江原 実
Minoru EBARA

柿沼伸美
Nobumi KAKINUMA

普久原武学
Takenisa FUKUHARA

井上白葉
Hakuyo INOUE

西野郁子
Ikuko NISHINO

嶋田言一
Genichi SHIMADA

日本オペラ協会アンサンブル
Nihon Opera Kyokai Ensemble

4/25

相楽和子
Kazuko SAGARA

山田大智
Taichi YAMADA

沢崎恵美
Megumi SAWAZAKI

井出 司
Tsukasa IDE

立花敏弘
Toshihiro TACHIBANA

下瀬太郎
Taro SHIMOSE

別府真也
Shinya BEPPU

佐藤みほ
Miho SATO

平尾 啓
Hiroshi HIRAO

● ジャンニ・スキッキ

ジャンニ・スキッキ
Gianni Schicchi

ラウレッタ
Lauretta

ツィータ
Zita

リヌッチョ
Rinuccio

ゲラルド
Gherardo

ネッラ
Nella

ベット・ディ・シーニャ
Betto di Signa

シモーネ
Simone

マルコ
Marco

ラ・チェスカ
La Ciesca

スピネッロツッチョ先生
Maestro Spinelloccio

アマンティオ・ディ・ニコラーオ
Ser Amantio di Nicolao

グッチョ
Guccio

ピネッリーノ
Pinellino

ゲラルディーノ
Gherardino

4/24

上江隼人
Hayato KAMIE

砂川涼子
Ryoko SUNAKAWA

松原広美
Hiromi MATSUBARA

海道弘昭
Hiroaki KAIIDO

及川尚志
Takashi OIKAWA

楠野麻衣
Mai KUSUNO

坂本伸司
Shinji SAKAMOTO

久保田真澄
Masumi KUBOTA

大塚雄太
Yuta OTSUKA

山口佳子
Yoshiko YAMAGUCHI

安東玄人
Gento ANDO

鶴川勝也
Katsuya TSURUKAWA

渡邊朋哉
Tomoya WATANABE

鈴川慶二郎
Keijiro SUZUKAWA

高野果音
Kanon TAKANO

4/25

牧野正人
Masato MAKINO

別府美沙子
Misako BEPPU

古澤真紀子
Makiko FURUSAWA

渡辺 康
Yasushi WATANABE

工藤翔陽
Shoyo KUDO

中畑有美子
Yumiko NAKAHATA

泉 良平
Ryohhei IZUMI

東原貞彦
Sadahiko HIGASHIHARA

龍 進一郎
Shinichiro RYU

清水理恵
Rie SHIMIZU

和下田大典
Daisuke WAGETA

杉尾真吾
Shingo SUGIO

管弦楽：テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ
Orchestra del Teatro Giglio Showa

● スタッフ 美術：松生紘子 衣裳：下斗米大輔 照明：大島祐夫
舞台監督：菅原多敬弘 副指揮：玉崎優人、吉田拓人
演出助手：喜田健司



長島由佳



相楽和子



村松恒矢



山田大智



家田紀子



沢崎恵美



川久保博史



井出 司



江原 実



立花敏弘



柿沼伸美



下瀬太郎



普久原武学



井上白葉



別府真也



西野郁子



佐藤みほ



嶋田言一



平尾 啓



上江隼人



牧野正人



砂川涼子



別府美沙子



松原広美



古澤真紀子



海道弘昭



渡辺 康



及川尚志



工藤翔陽



楠野麻衣



中畑有美子



坂本伸司



泉 良平



久保田真澄



東原貞彦



大塚雄太



龍 進一郎



山下佳子



清水理恵



安東玄人



和下田大典



鶴川勝也



杉尾真吾

NPO法人日本音楽生涯学習振興協会は、藤原歌劇団・日本オペラ協会の本公演を応援しています!

日音協会では、地域住民のための生涯学習『童謡コーラス』『みんなの音楽会』の2つの支援事業を推進しています

TV「みんなの音楽会テレビ」毎週日曜朝(テレビ神奈川 10時00分/テレビ埼玉 10時15分)好評放送中!

— レギュラーコーナー「みんなのオペラ」では、日本オペラ振興会の公演や歌手をご紹介します。—